

「かごしま CO2 吸収量の認証」について

9月17日(金)鹿児島県「かごしま CO2 吸収量認証制度」に基づく認証を受け、10月27日(水)当社にて認証書の交付式が執り行われました。

この制度は、企業や団体等が行う森林整備活動によって得られる CO2 吸収量を鹿児島県が認証することにより、地球温暖化対策への貢献度を“見える化”し、企業や団体による取り組みを促進しようと2011年1月に創設されました。当社の認証は10回目となります。

トヨタ車体研究所では、2007年12月より霧島市と協働で市有林における森林整備活動(間伐)を行っております。これまでの活動の中で、2020年度に実施した霧島市牧園町の面積1.51haのヒノキの森林整備の成果として、2021~2025年度の5年間の CO2 吸収量 53t-CO2 が認証されました。

今後も鹿児島県をはじめ、霧島市、関係会社や地域住民の方々と連携・協力しながら環境保全の取り組みを推進し、鹿児島県の CO2 吸収量認証企業として豊かな社会づくりに貢献するよう取り組んでいきます。



トヨタ車体研究所は持続可能な開発目標 (SDGs) を支援しています。

以上